

市報



いよか

市の人口 (1月1日現在)

(前月比)

世帯数	10,991世帯	8世帯増
人口	男 20,693人	4人増
	女 21,797人	23人増
計	42,490人	27人増

1/
1974

—226号—



のびゆく石岡 —

今月の納税

市 県 民 税 4期

國民健康保険税 6期

國 民 年 金 4期

納期は1月31日です

のびゆく石岡の原動力となる柏原工業団地は、現在つち音高く建設が進められており、今年中には35社の進出企業が操業を始めます。

青空のもと団地内では、次の世代を背負う子供達が元気に遊んでいました。



あけまして おめでとうございます



石岡市議会議長 前島雅光

きびしい年を迎えて



市長 鬼沢 賢造

あけましておめでとうございます。今年は石岡が市になつてから二十年になります。

昨年は、柏原工業団地の進出企業決定と、それに続く八工場の建設工事、これに関連した住宅地等の開発、西友ストアの進出等大きな石岡、新らしい石岡となるための動きが力強く始まりました。

今年も皆さんと共に

金とした経済危機が広がっており、国民生活に大きな不安をもたらしております。市としても生活安定緊急対策本部を設けて、この重大な情勢に対処してまいります。

そして、新らしい石岡にふさわしい市庁舎の建設工事も本年秋完成をめざして着工致しました。このように、石岡が大きく前進する時を迎えたわけですが、反面そのひずみも少くないわけです。

中小企業の雇用問題、交通対策、治安問題、生活環境の悪化防止など問題も出ております。そして、今日の国内状勢はアラブ石油を引

きびしい年を迎えて



住みよい環境のまち 石岡
豊かに暮せるまち 石岡
あたかい心のまち 石岡
をめざし、希望に燃えて前進致しましよう。

皆さまの一層の御協力をお願
い申し上げ年頭の御挨拶と致します。

また一方、柏原工業団地進出企業の内八社が起工式を終え活動を開始、駅前の大型店の開店、六号バイパス、常磐高速道の問題、新市庁舎の建設等当市にとりまして一年の大年でもありました。

本年は市制施行二〇周年を迎え更に第二十九回国体が開催される記念すべき年であります。例年

とは全く比べものにならぬ程深刻なきびしい課題を背負わされて居ります。私共市議会をいたしましても御案内の通り国の総需要抑制策のもと三割自治の貧弱な体质の中で市民各位の年々増嵩する各般にわたる要望を早期に解決する事

に一層創意工夫と最大の努力を傾倒し市民の皆様の期待に応えるべく決意を新たにするものであります。

年頭にあたり市民の皆さんの健康で幸多い年であります様お祈り申し上げ年頭のごあいさつといたします。

に一層創意工夫と最大の努力を傾倒し市民の皆様の期待に応えるべく決意を新たにするものであります。

年頭にあたり市民の皆さんの健康で幸多い年であります様お祈り申し上げ年頭のごあいさつといたします。

市民の皆様明けましておめでとうございます。日頃の市議会に対する御意見ご鞭撻に対し心から感謝を致します。

昨年は他人事の様に思っていた中東戦争以来急に石油危機をきっかけに激発した高物価、モノ不足の悪循環で苦勞の年でした。輝かしい昭和四十九年の新春と素直にいえない気がいたします。



市議会第四回定例会

昭和四十七年度の決算認定など

十四議案を審議

昭和四十八年市議会第四回定例会は、十二月十日から十九日までの十日間にわたり開かれました。この議会には、昭和四十七年度の決算認定など、

十四議案が提出され、慎重審議の結果全議案が原案どおり可決されました。

主な議案の内容は次のとおりです。

大巾な伸びとなりました。

四十七年度の決算を認定

（一般会計）

昭和四十七年度の一般会計決算額は、歳入が二十億八千六百三十五万円、歳出十九億八千九百九十五万円で、歳入が二十億八千六百三十九万円の黒字となりました。この黒字額の中には、駅前整備事業と国体関連道路整備事業の一部を翌年度へ繰り越したため、この繰り越し事業に要する財源一千四百九十五万円が含まれておりますので、これを差し引くと実質黒字は八千百四十四万円となります。

歳入決算の内容をみると、市税が歳入総額の二十八・四パーセントと第一位の割合を占め、前年度より八千九百十二万円の増となり次いで地方交付税が、二十七・八パーセントで前年度より一億二千四百三十三万円の増となりました。そのほか龍神山公園永代使用料や農業構造改善事業県補助金、また市道整備事業、校舎改築事業等により使用料、県支出金、市債等が

歳出では、道路網の整備や農林業の振興、学校施設の整備、給食センター、市営住宅、龍神山公園の建設が行なわれ、これら投資的経費の総額は、七億二千九百七十七万円で前年度より二億五千五百七十四万円の増加となりました。

（特別会計）

国民健康保険特別会計の決算額は、歳入で三億二千四百九十九万円、歳出三億一千七百三十二万円となり差引七百六十七万円の黒字でした。しかし、昨年度の繰り越財源を差し引いた翌年度収支は、八百八十万円の赤字決算となりました。これは受診率費用額の増加

十二万円、歳出三千三百三十九万円で一百三十二万円を翌年度へ、農業共済事業は、歳入二千三百六十三万円、歳出一千八百八十万円で積立金等に三百八十六万円、翌年度へ九十七万円をそれぞれ繰越しました。

石岡地方農業共済

事務組合を設立

これは、石岡・玉里・八郷・千代田の各市町村が、農業共済事業の事務を共同で処理し、効果的運営と一層の事業発展をはかるために組合を設立したもののです。

やめよう!!
「買いいそぎ」

なあ、同組合の議会議員の定数は十二名で、その構成は、石岡市三・玉里二・八郷町四・千代田村三からなっています。

ただでさえ見せかけの需要である保険給付費の伸び、人件費の伸び等が主なる原因となっています。

そのほか各特別会計の決算額は有線放送電話事業は、歳入四百八十三万円、歳出四百六十七万円で十六万円を翌年度へ、授産所は、

歳入一千七百十七万円、歳出一千七百二万円で十五万円を翌年度へ、簡易水道事業は、歳入三千四百七

万円が計上されています。

この審議会は、下水道に関する重要な事がらについて調査審議し下水道行政を推進するため市長

の諮問機関として設置したもので、なお、審議会の委員は、市議会議員・学識経験者・受益代表者・市職員など二十名以内で構成します。

昭和四十八年度 一般会計補正予算

二千八百万円で、四十八年度一般会計の歳入歳出予算総額は、六億二千五百八十二万円となりました。

歳出の主なものをみると、民生費では老人保護措置費に百八十五万円、新規保育園の開設・保育児童の増員等に伴う保育委託措置に百八十七万円、また生活保護費関係では、保護基準の引上げと保護世帯の増加による不足額一千八十万円が計上されています。

土木費については、市道補修用資材費に三百五十万円。そのほか、教育費については、府中小学校々舎補修工事に百万円高浜・三村両小学校の物置建設工事に八十万円。石岡中学校の排水工事に五十万円などがそれぞれ計上されています。

衛生費では、インフルエンザ予防接種液代に四十万円計上したほか、湖北環境衛生負担金に九百五十八万円、塵芥処理関係に三百五十二万円が計上されています。

農林業費は、農道用補修資材費に三十万円、山王川土地改良事業や土地基盤整備事業に一千百六十万円が計上されています。

市道整備事業は、市道用補修資材費に三十万円、山王川土地改良事業や土地基盤整備事業に一千百六十万円が計上されています。



昨年は10億円余が灰に

過去5年間に

152件の火災発生

「写真 石岡精工の火災」

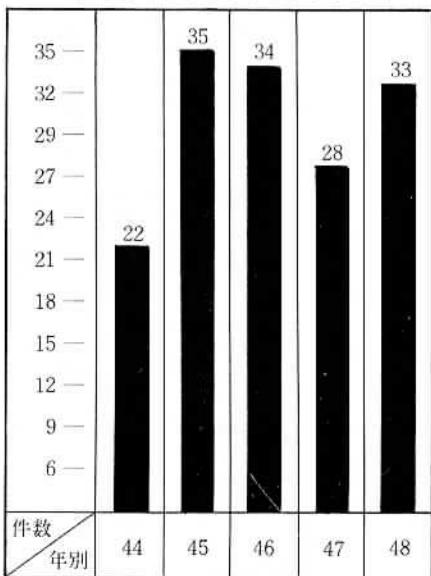
本格的な寒さにみまわれ、火災の多発シーズンを迎えております。つい先ごろは、全国的に秋の火災予防運動がくりひろげられていました。石岡精工など火災が多発し、損害額は例年になく、十億四千五百万円にものぼりました。

左下のグラフをごらんください。これは、昭和四十四年から四十八年までの市の出火件数です。昭和四十四年に二十二件だったのが、四十五年は急増し、四十六年は横ばいの状態です。四十七年はやや減少していますが、また四十八年（十一月現在）になると増加しています。

火災の一件もないまことにするためには、いままでに発生した火災状況をみる必要があると思います。

発生時期は十二月から
五月に集中

年別火災発生件数



火災発生の状況

左下のグラフをごらんください。これは、昭和四十四年から四十八年までの市の出火件数です。昭和四十四年に二十二件だったのが、四十五年は急増し、四十六年は横ばいの状態です。四十七年はやや減少していますが、また四十八年（十一月現在）になると増加しています。

火災予防運動がくりひろげられておりました。石岡精工など火災が多発し、損害額は例年になく、十億四千五百万円にものぼりました。

本格的な寒さにみまわれ、火災の多発シーズンを迎えております。

これら毎年発生する火災の八〇%以上が、失火であることを考えれば、火災をなくすには一人ひとりの細心の注意いかんにかかるべきではないでしょうか。

そこで、本号は過去五年間に市内で発生した火災の発生状況などを火災関係の記事をまとめてみました。

※
※
※
※
※

これが毎年発生する火災の八〇%以上が、失火であることを考えれば、火災をなくすには一人ひとりの細心の注意いかんにかかるべきではないでしょうか。

そこで、本号は過去五年間に市内で発生した火災の発生状況などを火災関係の記事をまとめてみました。

ですが、十二月になると十二件と増えたり、火災は冬から春（十二月～五月）にかけて多く発生していることがわかります。

つぎに、右下の円グラフは百五十二件の火災原因を表わしたものです。

もつとも多いのが、マッチ・タバコの不始末です。次が各種燃焼器具（石油ストーブ・石油風呂・

一一番多いのが昼間の火事

では、次に一日のうちで、どの時間に多く出火しているかを見てみましょう。

火事は夜のイメージが強いとい

う感じですが、過去五年間の発生時間に多く出火しているかを見てみましょう。

石油風呂の取扱いには特に注意しなければなりません。



反対にこの時期、この時間に気をつけたならば、今後の火災の何割かは防げることになります。

みなさんの家庭でも火についての関心を持ち、就寝時や外出前の火の元の点検など、もう一度家庭での防火対策について話し合ってみてはいかがでしょうか。

以上のことをまとめると、当市で火災の発生しやすい時期は十二月～五月の昼間、マッチ・たばこの不始末や各種燃焼器具の過熱などによつて出火ということがいえます。

当市で火災の発生しやすい時期は十二月～五月の昼間、マッチ・たばこの不始末や各種燃焼器具の過熱などによつて出火ということがいえます。

旧軍人・軍属等の恩給に 加算年が算入されます

去年十月一日から旧軍人軍属等のかたの受けている恩給に加算年が算入されることになりました。次に該当すると思われるかたは改定手続きをしてください。

一、対象者

- (1) 七〇歳以上または来年三月三十日までに七十歳に達する方で、普通恩給の受給者
- (2) 増加恩給、傷病年金もしくは特別傷病恩給を受けている普通恩給受給者
- (3) 妻子の受ける扶助料受給者
- (4) 七〇歳未満のかたで普通恩

二、改定該當者

- (1) 昭和二十一年軍人恩給廃止前に普通恩給の裁定を受けた方で、加算年を算入することによって在職年が多くなるもの
- (2) 昭和二十八年軍人恩給復活の際、実在職年が十二年以上あつたもので、加算年を算入

三、問い合わせ

することによつて在職年が多くなる方

県老人援護恩給係または、市役所福祉事務所

役所福祉事務所

アッ！危い 道路の 水まき

寒い日の朝夕、道路上に水をまくと凍つて危険です。

湖北水道企業團（電話）（三）一九一）

道路が凍ると、歩行者がころんやり、自動車やバイクがハンドルをとられて思いがけない方へすべて事故の原因になります。

特に、舗装道路は、ほんの少し水をまいてもツルツルすべりがもれているときは、次のところへ連絡してください。

また、水管が破損して、水まきはやめましょう。

かる努力が必要かと思ひます。

市では、これらに対する援助を行なつて方向転換の助長をしてまいりたいと考えています。

よいよ国体の年を迎えたが、市にとつては負担の大きい行事と思ひます。そこで、国体への取り組みかたを伺いたい。

団体の運営については、ご指摘のように大きなお金のかかる仕事です。

苦しい財政の中では、経費の負担も容易ではないので、できるだけ経費をかけない工夫をしながらければなりません。いわゆる都市型の農業です。

そこでの規模を拡大しないで所得を上げる農業に転換をはからなければなりません。いわゆる都市型の農業です。

たとえば、施設園芸としてハウスや温室栽培、果樹型の農業でカキ・ナシ・ブドウ、あるいは畜産など、つまり施設農業に転換をはかります。

今年中には柏原工業団地への進出企業も工場建設を完了するといふことになると、今後、人口増も

市長との対話室

問 今年中には柏原工業団地への進出企業も工場建設を完了するといふことになると、今後、人口増も

予想され、市街化区域を拡大すべきでないか。

答 市民の皆さんの中にもご指摘のような意見が多いわけですが、結論から申しあげますと、今の時点では市街化区域の拡大はできません。

現在の当市の市街化区域は、人口八万二千人まではいまの区域で間に合うという前提で市街化区域が設定されています。

都市化が進み、これから先、市

街化区域内で農業を続けていくことがむずかしい状況にあると思うが、市としての対策は……。

答 大変むずかしい問題です。これから農業が他の産業と格差のない所得を上げるには、規模の拡大が必要になるのですが、市街化区域での規模の拡大は、とうてい不可能でござります。

そこで、規模を拡大しないで所

得を上げる農業に転換をはからなければなりません。いわゆる都市型の農業です。

たとえば、施設園芸としてハウ

スや温室栽培、果樹型の農業でカ

キ・ナシ・ブドウ、あるいは畜産

など、つまり施設農業に転換をは

かります。

今年中には柏原工業団地への進出企業も工場建設を完了するといふことになると、今後、人口増も

うことになると、今後、人口増も

国体だより

純白の花の環をひろげよう

世界の女王再び来石

とき
二月十日 石小体育館

石岡市では、バドミントンが、みなさんのご理解のもとに市民スポーツとして着実に根をおろはじめ、各種大会も盛んに開催されています。

こうした折、市選手強化対策本部の招きで、世界女子ダブルス・チャンピオンの竹中悦子、相沢マチ子、全日本学生チャンピオンの

西尾真理子、秋本八代美、日中親善大会日本側代表梅野尾昌一、木戸純一ら各選手が来石し、世界を制覇した神技を披露してくれます。パワー、スピード、スリル、現代感覚にマッチしたスポーツ、バドミントンをこの機会に是非ご覧下さい。

児童手当

3人目から3,000円

4月には中学生も

国の児童手当は、来年四月から第三子以降の子どもの年令が引上

られ、十五歳未満(旧十歳未満)まで支給されることになります。この年令要件に該当する方は今月から受付をしておりますので申請してください。

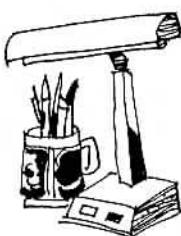
(手当を受けられる方)
①市の住民基本台帳に登録されている方
②十八歳未満児童を三人以上養育している方

げられ、十五歳未満(旧十歳未満)まで支給されることになります。この年令要件に該当する方は今月から受付をしておりますので申請してください。

(手当を受けられる方)
①市の住民基本台帳に登録されている方
②十八歳未満児童を三人以上養育している方

また、既に児童手当(十歳未満)を受給しており、さらに十五歳未満の子どもがいる場合も増額改定の申請をしてください。

また、既に児童手当(十歳未満)を受給しており、さらに十五歳未満の子どもがいる場合も増額改定の申請をしてください。



(手当の額)三人以上の児童のうち、三人目以降で十五歳未満の方一人につき月額三千円。

○印かん
○公的年金・戦争公務による扶助料等を受けている方はその証書

国民年金

67~69才の方に月額四千円

該当者は

お忘れなく手続きを!!

扶養義務者の所得が一定限度内である方とされています。

支給額は、年額四万八千円。月額にして四千円が支給されます。

受給資格のある方は、お忘れなく給付金の請求手続きを国民年金係(九番窓口)で、お済ませください。

受給資格のある方は、お忘れなく給付金の請求手続きを国民年金係(九番窓口)で、お済ませください。

手続きに必要なもの

電力を節約して

大切につかいましょ

●停電のときついアイロン・コ

タツを消し忘れがちです。火災予防上も必ずコンセントからはず習慣をつけましょう。

●アイロンかけは、いつきにし、うすいハンカチなどは予熱を

利用して電力を有効に使いましょう。

●コタツを出るとき電気を手ま

めに消すことは電力の節約か

●ぬれ手で電気機器を扱うのは危険です。よく手を拭ってから取扱いましょう。

東京電力石岡営業所

●火災防止上も大切です。

●ビルマの街灯の点灯は無駄な電気の消費です。

点滅器の故障の場合は東京電力へお申し込み下さい。

。



相沢マチ子選手



竹中 悅子選手



火災予防で 市内をパレード

市消防署では、秋の火災予防運動の一環として、このほど、街を行きかう人たちに火災の防止を呼びかけ、市内を一時間半にわたり火災予防のパレードをしました。

このパレードには、水戸消防音楽隊、石岡商高バトンガール、市内小中学校鼓笛隊、プラスバンドライオンズクラブ、危険物安全協会、消防車二〇台など、関係団体の参加があり、また消防署員のアシデアをもりこんだ仮装行列なども加わり盛況でした。

カメラ スケッチ



初の物産展

まづまづの成果

第一回石岡物産展が十二月八、九日の二日間、市民会館で開催されました。

これは、市が市内の産業の振興を目的に開いたもので、会場には清酒、菓子、時計、乳製品、工芸品など市内で生産・加工された物産約五百点が展示されました。

なお、会期中の入場者は、およそ三千人を記録し、まづまづの成果をあげました。

市では、今後、即売なども行ない市民に直結した物産展にしたいと考えています。



優勝／石中PTAチーム／ 県ママさんバレーボール大会

茨城県レクリエーション大会ママさんバレーボール大会は、新設なった笠松運動公園で去る12月2日開かれました。

この大会には、県内から総勢65チームが参加し、革ボールの部で石中PTAチームが優勝しました。

この大会は、日頃家庭にとじこもりがちなママさんたちがレクリエーションに親しむと同時に体力づくりをかねて開かれているものです。

◎歳末助け合い募金

十二月末現在、一一五万円ものお金が市民のみなさまから寄せられました。

この尊いお金は、ねたきり老人や在宅肢体不自由児をはじめ、当市に関係のある各施設の人所者等に慰問金として届け、たいへんよろこばれています。

○七千円
石岡スターズ野球クラブ
(代表 海老沢満雄)
○八千九百九十四円
村山 東一(中町)

○敬称略

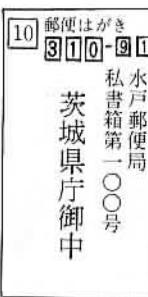
善意

郵便局では、新しい郵便番号簿を全家庭に配布しましたが、まだ配布されないご家庭があります。今後ともみなさんのあたたかいご協力をお願いします。

なお、郵便局にも準備しておりますので、直接受取りになつても結構です。

石岡郵便局

日 時	場 所	該 当 町 名
1月17日 (木) 午後1時	石岡小学校	香丸、仲の内、大小路、泉町1~6 土橋、青木、中町、金丸、木之地 元真地、守横
1月18日 (金) 午後1時	石岡小学校	幸町、宮下、富田、貝地、若松1~8 守木、宮部、田島、茨木、染谷
1月22日 (火) 午後1時	府中小学校	国分、星の宮、若松15~17
1月23日 (水) 午後1時	・	杉ノ井、木間塚、谷向、大砂、正上内 鹿ノ子、荒金、村上、ざる内、柏原 若松9~14
1月24日 (木) 午後1時	東小学校	泉町7~11、水久保、茶屋場、太和 東ノ辻、山王台、東町、行里川、出シ 山、杉並、外野、東田中台
1月25日 (金) 午後1時	東小学校	大谷津、新池台、自由丘、小川道、 兵崎、小井戸、東大橋、あずま台
1月29日 (火) 午後1時	三村小学校	三村
1月29日 (火) 午後1時	関川小学校	関川
1月30日 (水) 午後1時	高浜小学校	高浜、東田中、田崎、中津川
1月31日 (木) 午後1時	北小学校	甚石沢、半ノ木、根当、姥橋、栄松



茨城県庁御中

郵便はがき
310
私書箱第一〇〇号
茨城県立水戸郵便局
宛てお氣軽にお寄せ下さい。

最近の物資不足、物価高騰は、
日々にきびしさを増し、不安定な
生活をよぎなくされています。
県では、これら物資不足、物価
高騰対策として「茨城県生活安定
緊急対策本部」を設置し皆さまか
らの苦情相談を受付け口として、
私書箱第一〇〇号を設置しました。
手紙でもハガキでも結構です。

宛名「〒三二一〇一九一水戸郵便
局私書箱第一〇〇号茨城県庁」と書
いて、お気軽に郵便局へお寄せ下さい。

市教育委員会では、次の日程で
昭和四十九年度就学児童の健康診
断を行ないますので、昭和四十二
年四月二日から四十三年四月一日
までに生れた児童をお持ちのご家
庭では、もれなく受けください。

(1) 昭和四十八年中に、営業、農
業、配当、不動産(地代、家賃)
に住んでいた方で、次のような場
合には申告しなければなりません。
昭和四十九年一月一日現在市内
部落の皆さんは、係の職員が各
部落へ出向いて相談受付けを行な
いますのでその時に申告して下さい。
申告しなければならない人

申告は二月十六日から三月十五日
までの期間、市役所課税課の窓口
で受付けています。
申告は二月十六日から三月十五日
までの期間、市役所課税課の窓口
で受付けています。

お知らせ

就学児童の健康診断



住民税の申告は 三月十五日までに

今年も住民税の申告時期になり
ました。正しい課税は、正しい申
告により行なわれます。

(2) 譲渡など各種の所得(利子は除
く)のあつた場合。
○給与所得者で次のようないふ
くの給与以外の所得があつた
場合。

提出しないとき。

○雑損控除、および医療費控除
をうけようとするとき。
が市へ「給与支払報告書」を

提出しないとき。

なお、所得税の確定申告をした
方は、申告しなくてもよいことに
なつております。
くわしくは、市役所課税課市民

税課でおたずね下さい。

物資不足、高騰の苦情は 私書箱一〇〇号へ

十一月届出 死出生七九名

人事明暗

小丘田 見 富 守 金 山 大 水 小 久 泉 田 阿 田 鈴 藤 田 木 田 出 生
・ 田 地 田 地 田 横 九 台 路 保 分 幸 松 元 真 地 下
道 島 い て お 気 輝 に お 寄 セ 下 さ い 。 局 私 書 箱 一 〇 〇 号 茨 城 県 庁 と 書
水 戸 郵 便 局 第 一 〇 〇 号

沢桜武佐荒藤以須西佐篠堀市青高本郡桜岡大井大長小藤小鈴岡安浜来開田鈴戸広田 鈴藤 田
柳井石藤張城後田 藤崎口塚木橋橋司井本塚坂団谷貫井池木村藤 栖田村木本井沢 田
崎 川 岩 保 田 康 荣 一 生
輝保保力弥省宣 真丈國未征 憲邦直 吉英 一浩将栄和定 正明 幸夫
大夫男男一稔二豊彦光勝男夫広吉彦健司之進郎男宰康介夫一伸雄保信寛良茂夫
長二長
女男男 男女
ひ伴一久和知明隆成琴由貴佳裕通正雅 幸之 紀祐 寛吉則秀由あ康嘉典良尚文 伯恭
ろ 美 一 加 歩 誠代 功 美き 明
み彦成子子洋緒史郎美里司子幸人直美 子子 美香 子江入重子子之行之一子子 之子
三 小 中 宮 宋 半 行 出 小 富 青 若 元 宮 井 三 東 北 高 宮 鹿 村 大 姥 正 行 外 東
小 戸 津 ノ 里 し 田 泉 ノ ま 真 関 村 大 根 橋 橋 棚 部 木 上 沙 橋 行 里 東 和 田
村 戸 川 部 松 本 川 山 道 田 木 松 地 下 岐 砂 納
原高高松櫻上酒高中岩磯椎平小田鈴高目矢 △ 本大原森羽小大瀧森工小宮吉石櫻森藤信仁飯岡鈴堀小小金長岩大石
田橋野本村野 橋山田部名沢林中木岡黒口 田 間 山 田 生 苔 橋 瑞 ケ 藤 岩 鳴 田 岛 井 田 平 田 野 木 越 松 曾 予 沼 田 和 原
金 て留直敬長信右 い幸よき聞 ス雅寅し丑 四 死 嵩 納
四 し 次 之 る吉一誠郎一門進く子子く門福ズ士郎づ助 亡 和 重 達 隆 松 義 勇 英 昭 勝 健 和 文 和 武 友 元 正 健 賢 興 昇 幸
哲昌か幹正津隆香英友誠憲由の茂久幸与 浩広正智真美英雅文英美久
也子み夫義子史織明男司一子み樹和司子 史行明恵理明雄弘記幸紀子